

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

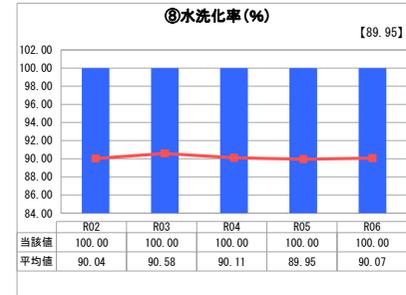
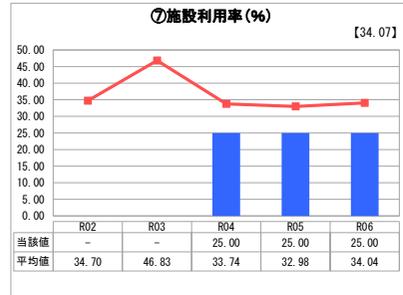
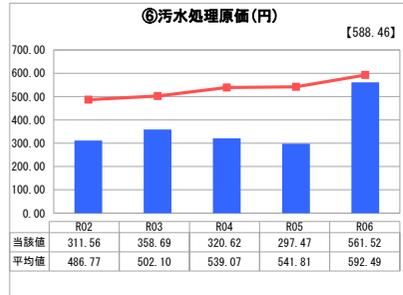
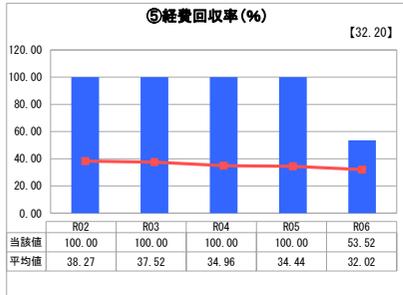
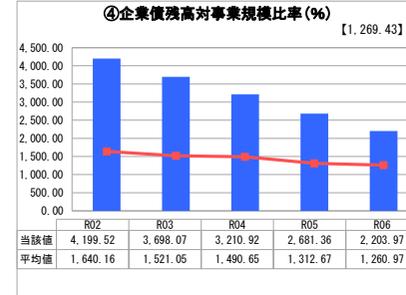
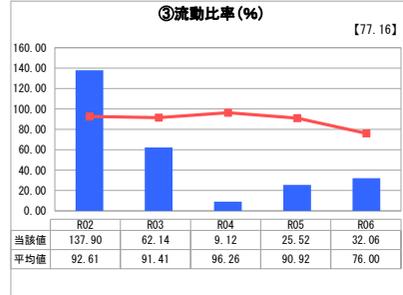
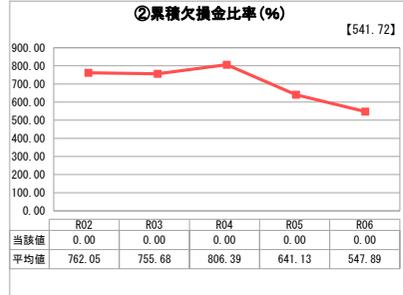
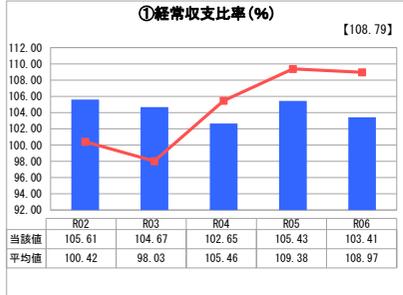
栃木県 高根沢町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	小規模集合排水処理	12	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	41.09	0.11	100.00	3,740

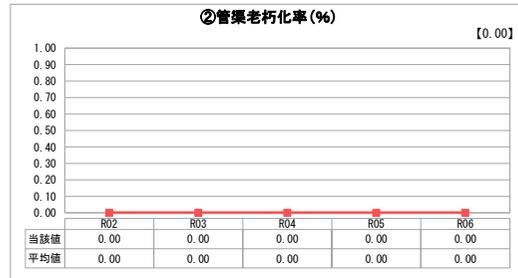
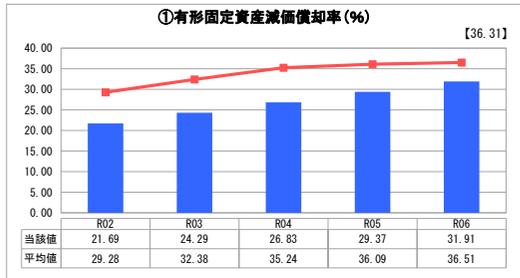
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
28,770	70.87	405.95
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
33	0.10	330.00

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
[ ] 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

本町の小規模集合排水処理事業は整備済の為、新たな建設投資予定はなく、維持管理事業となります。

「①経常収支比率」は黒字であることを示す100%を超えていますが、使用料収入に対して企業債償還金が大きく、一般会計からの繰入金により企業債の償還や急な支出に対応している状況のため、「③流動比率」は低水準となっています。

「④企業債残高対事業規模比率」については、当事業は新たな借入がなく、企業債残高の減少に伴い年々減少していく見込みですが、使用料収入が少ないため類似団体と比較高い値となっています。

「⑤経費回収率」は近年100%を維持していましたが、処理場の無停電電源装置の更新により修繕費が増大し、53.52%となっております。「⑥汚水処理原価」も前述の理由により、561.52円と前年と比較高い値となっております。

「⑦施設利用率」については、晴天時処理能力が未記載であったためR3まで値がありませんが、近年は計画処理能力の25%程度となっています。また、「⑧水洗化率」は100%と処理区域内の全世帯が接続済みではありますが、人口減少や節水機器等の普及により年々有収水量が減少していることから、今後も「⑦施設利用率」は低下し、「⑥汚水処理原価」は増加する見込みです。

### 2. 老朽化の状況について

平成11年に整備完了し、供用開始から約26年経過しているため、今後施設の修繕や更新が必要となります。

引き続きライフサイクルコストの低減に努めつつ、施設の耐震化など防災対策に取り組んでいます。

## 全体総括

平成31年2月、令和元年度から令和10年度までの10年間について、安定的な事業運営を今後も持続させることを目的とした「下水道事業経営戦略」を策定しました。

令和6年度には、これまでの実績と計画の比較検証、乖離の原因の分析等を行い、当該計画の見直しを実施しました。

今後も毎年度進捗管理を行い、計画的かつ合理的な経営を行い、安定的な事業運営を継続していきます。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。